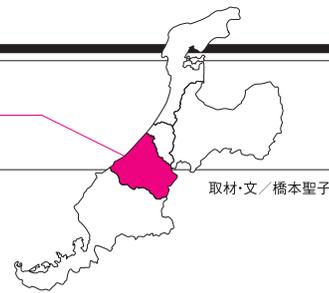


# » KAGA NEWS «

加賀ニュース



取材・文／橋本聖子



1\_10月上旬、4階エレベーターホールに「絵本フロア」が完成した。2\_「絵本フロア」に流れるオルゴールの優しい音色が心地よい。3\_子供の好奇心や想像力を刺激する木製玩具も揃う。



女将 帽子山麻衣さん

山城温泉 加賀の宿 宝生亭(ほうしょうてい)

加賀市山代温泉桔梗丘1-80-1 ☎0761-77-1143  
IN/15:00、OUT/10:00 子供料金365日固定/2歳以下1,000円(食事・布団なし)、3歳~未就学児/3,000~6,000円、小学生8,500円 ※「赤ちゃん温泉デビュープラン」は2歳以下無料、オムツ替え放題、おしりふき1パックプレゼントなど、嬉しい特典充実

項目は部屋・風呂・トイレなどの施設にはじまり、子供用の設備・備品、接客サービス、離乳食やアレルギー対応の食事、送迎や館外設備・周辺環境との提携にいたるまで多岐にわたっている。「宝生亭」では、これまで独自に行ってきた整備やサービスに加え、机の角を取ったり子供用便座を常備したりと、子供とその家族への優しさを徹底した。そして今年10月には4階の壁一面に名作絵本1000冊を収めた「絵本フロア」を新設。さらに同フロアに木製インスタラクターが選んだ木製玩具をライアンアップ。親子が楽しい時間を共有するのはもちろん、夢中で遊ぶ子供の傍らで親が少しでも息抜きを過ごせるようにとの思いも込められている。

10年前に比べ、飲食店でも美客室でも宿泊施設でも、子供連れに対するサービスは格段にアップした。子供連れ歓迎が売り文句の一つとして確立してきた背景には、働く母親の増加があると思う。彼女たちが実感として感じている社会のバリアを各々の仕事の現場から取り払おうと

努力した結果ではないだろうか。「家族の笑顔に会える」スポットの陰には必ず家族の笑顔を大切にしている仕事人がいる。これからの時代、そんなスポットが多業種で増えていきそうだ。



4-5\_ロビーに設けられているキッズスペース。1階はシアタールーム、2階はおもちゃやぬいぐるみと遊べる秘密基地になっている。

## 「ミキハウス子育て総研」認定 「ウエルカムベビーの宿」誕生。

撮影／福島健一

**あ** なたにとつて一番大事なものは何ですか？ 自分が大事、命も大事、お金も仕事も時間も大事。それでもやはり、大切な人の笑顔に勝るものはないと思いませんか。  
子供と家族の笑顔を第一に考えた商品やサービスを提供して

いる大手メーカー「ミキハウス」。同社の子育て支援事業部門「子育て総研」が2008年3月から「ウエルカムベビーのお宿」認定事業をスタートさせており、今年8月、山代温泉「宝生亭」が石川県で初認定を受けた。そもそも「宝生亭」は「家族

の笑顔に会える宿」をコンセプトとしており、4児の母でもある女将の実感と経験を生かした「赤ちゃんプラン」が大ヒット中。地元では子供連れ歓迎の宿として認知されているだけに、今回の認定取得は「さもありなん」と思う人も多いだろう。

とはいえ、「ウエルカムベビーの宿」認定は「ミキハウス子育て総研」が定めた100の評価項目の内、70項目以上をクリアしなければ取得できない。評価